

いち・にの・さんじん

原三信病院 広報誌

October 2007 NO. **21**



病人のための病院

病院理念

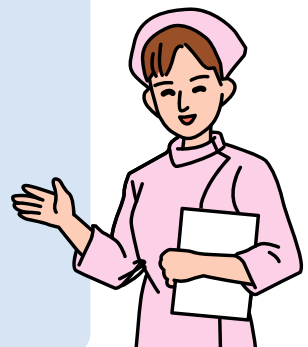
病院基本方針

- 一、質の高い医療の追求
- 一、居心地の良い環境の提供
- 一、心のこもったサービスの実践

提供(細川 勝子「真如堂」)

目次

- 病院にゆ〜す「循環器科病棟リニューアル」..... 2
- 医学雑学講座「生活習慣病外来」..... 3
- 香椎原病院だより・職場紹介コーナー..... 4
- 疾患紹介コーナー「胆石症・総胆管結石症」..... 5
- 薬の豆知識・食のヒミツ..... 6
- わが町のホームドクター..... 7
- 病院及び関連施設のご案内..... 8





病 院 に ゆ ー す

最近の
原三信病院の
動き

循環器科病棟リニューアル

平成19年7月16日に循環器科病棟(2階1病棟)がリニューアルされてオープンしました。以前は東館の2階(2階2病棟)にありましたが、現在は外科病棟となっています。その代わりに、以前外科病棟であった本館の2階(2階1病棟)が循環器科病棟となりました。



リニューアルされた循環器科病棟にはCCU(冠動脈疾患集中治療室)が3床あり、急性心筋梗塞、急性心不全、重症不整脈などの1秒1刻を争うような重症心疾患に対して24時間専属の医師と看護師による集中的な治療が行われます。そこには心電図モニター、電気的除細動器、IABP(大動脈バルーンポンピング)、PCPS(経皮的人工心肺装置)、人工呼吸器などが完備されています。

また、Post CCU(重症病床)として各ベッドがパーティションによって区切られプライバシーが保てる病床が詰所の隣に6床あります。そのほかに6床部屋が2室ありますので合計21床の病棟となっています。

新病棟に循環器科が移動したことによって外来、夜間救急外来、心臓カテーテル検査室、生理検査室からの患者搬送のアクセスが良くなり、短時間でCCUに患者様を収容できるようになり安全性が向上しました。

新しくきれいになった病棟で今後も最新かつ最善の循環器医療を提供していきたいと思っています。



循環器科部長 林 靖生

お知らせ

当院では10月1日より敷地内禁煙を開始いたします。健康増進法の制定により“公共の施設は禁煙に”という風潮が高まっています。病院の役割として患者様の命を守り、健康を増進していく義務があると考え、当院では敷地内禁煙を決定いたしました。これに伴い、屋上庭園の喫煙コーナーは閉鎖させていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。





医学雑学講座

生活習慣病外来

✕ タボリックシンドロームの意味するところは肥満に関しては「beyond BMI」、すなわちBMIを超えて内臓脂肪へ目を向け、高脂血症に関しては「beyond cholesterol」、コレステロールを超えて、中性脂肪、LDLコレステロールにも目を向け、血圧に関しては「beyond blood pressure」、血圧を超えて代謝、インスリン抵抗性などにも目を向け、糖尿病に関しては「beyond HbA1c」、HbA1cを超えて軽度の高血糖、特に食後高血糖や酸化ストレスにも目を向けましようとするのが、現在のメタボリックシンドロームが真に意味するところです。

今年7月下旬から高血圧症、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病やその合併症の治療・予防に特化した外来を開設しました。「beyond Metabolic syndrome」の考えで、発症はしていないけれども血圧が高め、隠れ肥満などの生活習慣病予備軍の方なども診療します。生活習慣病外来ではまず「合併症の有無」と「生活習慣をみなおしてみる」ということを中心に行います。



高血圧や糖尿病などの疾患は主に生活習慣の乱れによって発症することから、文明病とも呼ばれています。さらに癌、肥満なども生活習慣病と言われています。癌は喫煙習慣が、肥満では食習慣が大き

くかかわっているからです。すべての生活習慣病はまず「生活習慣を正しくする」ことによって、発症を予防したり、症状を改善したりすることができます。

したがって、生活習慣病外来では医師の診療だけでなく、患者様の症状・状態に合わせて管理栄養士がその人に合わせた食事内容を設定し、きめ細かな指導を行います。また、健康運動療法士や糖尿病専門看護師が日ごろの問題点を見つけ出し、指導も行います。しかし、治療の中心は患者様ご自身がそれを実践することです。ここで重要なのは「かかりつけ医」です。地域の「かかりつけ医」で継続してきめ細かな診療を受けることです。この外来の方針は、原三信病院で患者様の状態把握と治療方針の決定を行い、日常のきめの細かい診療は「かかりつけ医」で受けることを目標としています。患者様には「かかりつけ医」と「生活習慣病外来」の2名の主治医を持つ事になります。この2名の主治医を伴って生活習慣病を治しましょう。



生活習慣病外来 外来表

	月	火	水	木	金
午前	●	●	●	●	●
午後	—	—	—	—	—

(平成19年10月1日現在)



総合診療科部長 林 真



かしの杜

皆さん、こんにちは。「地域ケアセンター東福岡かしの杜」は香椎原病院の中にある在宅部門として平成18年7月に開設し、1年が過ぎました。この「かしの杜」は病院を退院した患者様や自宅で病気とお付き合いしながら生活している方などが安心して日常生活が送れるようにお手伝いさせて頂く部署です。自宅での継続した病状の管理からリハビリに至るまで、ご自宅への訪問サービスを始め、通所リハビリや外来リハビリなどを提供しています。特に外来リハビリでは就労の支援にも力を入れるようになりました。また地域活動の取り組みの一つである介護教室など、地域の皆様のお役に立てるようがんばっていき

たいと思いますのでこれからも宜しくお願い致します。相談をお受けするソーシャルワーカーを始め、各サービスを取りまとめるケアマネジャーがおりますのでいつでもお気軽にご相談ください。

●医療・介護・福祉の在宅部門を統括いたしました。



地域ケアセンター東福岡
かしの杜副センター長 **長谷川 都紀代**

職場紹介コーナー

呉服町腎クリニックについて

地 下鉄の呉服町駅より徒歩1分のところにある透析専門の原三信病院附属機関です。

当施設は祝日に関係なく、月曜日から土曜日まで毎日午前・午後の外来透析を行っています。平成18年6月に吉光隆博腎センター長を迎え、看護師30名・臨床工学技士3名・事務2名・看護助手2名でスタッフ構成をしています。現在、透析ベッド数は52床で150名の患者様が通院されています。

基本方針は質の高い透析医療および環境の提供です。最近では透析医療の保険点数が下げられ、全国的に透析時間が短縮される傾向にある中、当施設では5時間透析を基本とし、十分な透析量を提供することを第一に考えています。また、他の透析施設との違いは、急変時の対応や様々な合併

症で入院加療が必要になった場合、直ぐに原三信病院を紹介できます。また、透析医療に加えて毎週水曜日、腎臓病専門の内科外来を完全予約制にて行っています。詳細につきましてはお気軽にご連絡ください。



呉服町腎クリニック主任 **小野 健一**



疾患紹介コーナー

たん(のうけつ)せきしょう そうたんかんけつせきしょう

胆(囊結)石症・総胆管結石症

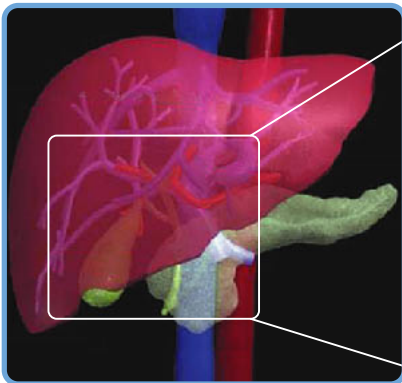
胆石症・総胆管結石症って、どんな病気？

1.概要(胆石症・総胆管結石とは)

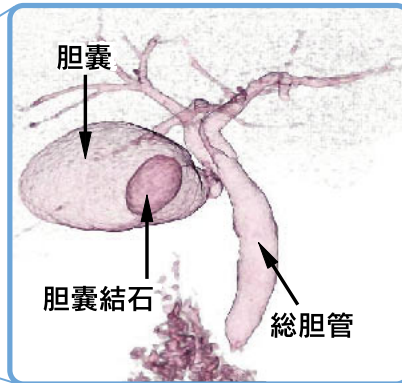
胆石症は胆嚢内に結石が生じた為に、炎症を来し、腹痛、発熱、黄疸などの症状がみられる疾患です。診断のためには、腹部エコー、CT検査などを施行します。強い症状を伴う胆石症は、手術による治療が必要です。手術では胆嚢を摘出しますが、消化・吸収には影響がなく、術後も普通に食事をする事ができます。

胆嚢につながる総胆管に結石が生じて炎症をきたし、腹痛、発熱、黄疸などの症状がみられるものを、総胆管結石症と言います。

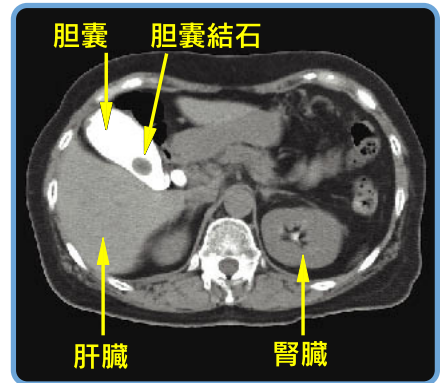
早急に総胆管から結石を除去することが必要で、当科では、内視鏡的十二指腸乳頭括約筋切開採石術(EST)を実施して、良好な治療成績を取っています。



シエーマ画像



CT3D画像(胆嚢結石)

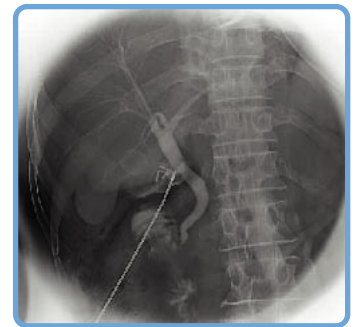


CT画像

2.治療法

①腹腔鏡下胆嚢摘出術

胆石症の標準的な手術は、腹腔鏡下胆嚢摘出術です。手術は、全身麻酔下に、腹部の4ヵ所に小切開を加えて行います。傷が小さいので、術後の痛みが少なく、回復が早く、美容的にも優れているという長所があります。手術は約1時間で終了し、手術の翌日から食事を摂ることができます。通常、術後1週間目に抜糸となります。時間的に余裕のない患者様には日帰り手術も可能です。



術中胆嚢造影画像



内視鏡下胆嚢透視画像

②内視鏡的十二指腸乳頭括約筋切開採石術(EST)

総胆管結石症の患者様に対して施行される治療法で、内視鏡を使用し、総胆管開口部にある十二指腸乳頭括約筋を切開して、総胆管と十二指腸との開口部を広くすることにより、結石を採石して取り除く方法です。



外科主任部長 江口 徹

※患者様の状態に合わせて、他の適切な治療法が選ばれる場合もあります。



薬の豆知識

くすりの保管方法

くすりは直射日光や湿気、高温に弱いため、直射日光が当たらない湿気の少ない涼しいところで保存することが大切です。

直射日光の当たる車の中、湿気の多い水周り、暖房器具の近くでの保管は避けましょう。とくに、梅雨時や夏場などの高温多湿時には十分な注意が必要です。

薬は正しく保管しましょう



小さな子供やお年寄りのいる家庭では簡単に手が届くところに置かないようにしましょう。

冷所保存というのは15℃以下を、室温保存は1～30℃のことを言います。

冷所保存でもフリーザーに入れると薬によっては変質して効果が無くなるものもあります。

- **粉薬・錠剤・カプセル剤**: 缶の中や気密性のある引き出しの中など涼しいところに保存
- **水薬**: 冷蔵庫に保存
- **点眼薬・点鼻薬**: キャップをしっかりと締めて冷蔵庫で保存
- **坐薬**: 体温で溶けるように工夫されているため、冷蔵庫で保存するか、なるべく涼しいところに保存
- **湿布剤**: なるべく空気に触れないように密封して保存

薬剤科科長 後藤 純江

食のヒミツ!

「栄養」「栄養素」について

前号では、私たちの身体の大半を構成している水分についてでしたが、今号は身体を構成する成分の素となる『栄養』『栄養素』についてです。

生物が成長・活動・繁殖を行う為に必要な物質を体外から取り入れ、代謝しエネルギーを得て、身体をつくり、不要なものは排泄するという一連の過程を栄養といい、必要な物質＝栄養素です。栄養(栄養素)を摂ることは、私たちの生活・健康・病気の予防の上では不可欠です。栄養素は、

- **3大栄養素(炭水化物・脂質・たんぱく質)**
→ エネルギー源
- **微量栄養素(ビタミン・ミネラル)**
→ 代謝・免疫・抗酸化などに作用

- **食物繊維**
→ 整腸作用・食後血糖やコレステロールに作用に大別されます。3大栄養素の主な働きは
- **炭水化物** → 身体を動かすエネルギー源
- **脂質** → 細胞膜構成・ホルモンの原料
- **たんぱく質** → 血液・筋肉・皮膚・髪の毛など全ての細胞の原料。ホルモン・酵素・免疫物質の構成であり、摂りすぎる(過剰摂取)と肥満や脂肪の蓄積になり、少ない(過少摂取)と疲労や貧血や免疫能の低下となり、いずれも健康障害を起こします。多種多様な食品を摂取し、バランス(調和)のとれた食事になるように心掛けましょう。

栄養科主任 石崎 律子

わが町のホームドクター



ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。
 どんなことでもホームドクターにご相談ください。 ※ 診療時間は各施設にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

施設名
平塚医院

登録医 平塚 敏

住所 福岡市東区西戸崎1-8-6

電話番号 **092 (603) 0005**

診療科 内科、小児科

施設名
いとうクリニック

登録医 伊藤 博道

住所 福岡市東区香椎1-1-1
ニシコーリビング香椎2F

電話番号 **092 (673) 1221**

診療科 消化器科、内科

施設名
石橋内科医院

登録医 石橋 忠明

住所 福岡市博多区麦野5-1-10

電話番号 **092 (571) 5520**

診療科 内科、胃腸科

施設名
林整形外科医院

登録医 林 廣青

住所 福岡市博多区浦田1-11-15

電話番号 **092 (503) 2828**

診療科 整形外科、リハビリ科、リウマチ科

施設名
山口皮フ・泌尿器科医院

登録医 山口 隆正

住所 宗像市東郷3-1-13

電話番号 **0940 (36) 7795**

診療科 皮膚科、泌尿器科

施設名
安藤内科

登録医 安藤 勝己

住所 福岡市博多区博多駅前1-5-1

電話番号 **092 (471) 1110**

診療科 内科、消化器科、心療内科

※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度（医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる）の登録医になって頂いている先生です。

編集後記

朝夕の冷え込みも厳しくなり、秋の深まりを覚えます。

10月より病院裏のサンシティホテル解体工事が開始されます。皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。

また、この広報誌に対する皆様のご意見を含め、ご意見箱等を通じてお聞かせ頂ければ幸いです。ご意見箱は1階の公衆電話の隣をはじめ、各病棟に設置しております。

広報委員会 委員長 原 直彦

病院及び関連施設のご案内



原三信病院

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8
 ☎092-291-3434 FAX092-291-3424
 URL <http://www.harasanshin.or.jp>
 ✉info@harasanshin.or.jp

日本医療
機能評価機構
認定病院

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00・14:00～17:00 土曜日 9:00～13:00

※日・祝祭日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

● 診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・糖尿病科・リウマチ科・外科・
 血液内科・腎臓内科・脳神経内科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・
 放射線科・麻酔科・臨床病理科・歯科・人間ドック・睡眠呼吸障害センター



シャトルバス運行しています

	香椎原病院発	千早駅発	原三信病院着	原三信病院発	千早駅発	香椎原病院着
午前	9:30	-	10:00	10:10	10:35	10:40
	11:40	11:50	12:10	12:20	12:45	12:50
午後	13:40	13:50	14:10	14:20	14:45	15:00
	15:50	16:00	16:20	16:30	-	17:00

運休日: 日曜・祝日・年末年始 ※時刻・路線は変更することがございます。詳しくは受付にてお尋ね下さい。

原三信病院附属 呉服町腎クリニック



〒813-0011 福岡市博多区中呉服町1-25
 ☎092-262-2828 FAX092-262-2853
 ✉gofukumachi@harasanshin.or.jp

● 診療時間

水曜日 14:00～17:00

● 診療科目

内科・人工透析

原三信泌尿器クリニック



〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-13
 双和ビル2F(双和薬局上)
 ☎092-283-5121 FAX092-283-5131

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00
 14:00～17:00

● 診療科目

泌尿器科



香椎原病院



〒813-0011 福岡市東区香椎3-3-1
 ☎092-662-1333 FAX092-662-1330
 URL <http://www.kashiihara.or.jp/>

日本医療
機能評価機構
認定病院

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00
 14:00～17:00

● 診療科目

内科・リハビリテーション科

病院理念

手の暖かさの伝わる病院